

〈国語科〉 4年

「大田区学習効果測定」結果の分析

〈関心・意欲・態度〉

- ・多くの児童が意欲的な態度で学習に臨んでいる。

〈話す・聞く能力〉

- ・自分の考えを伝えたり友達の考えを聞いたりする交流活動に、進んで取り組んでいる。
- ・話の中心や、互いの考えの相違点や共通点を考えながら聞くことについては、個人差がある。

〈書く能力〉

- ・指定された長さで文章を書くことや、内容を具体的に表現することについて課題がある。
- ・段落を分けたり、それをつなぐために適切な接続語を用いたりすることについて課題がある。

〈読む能力〉

- ・文章から場面の様子や情景を想像することや、登場人物の気持ちを読み取ることができる。
- ・段落相互の関係を考えながら読むことや、文章の要点に注意して読むことについて課題がある。

〈言語についての知識・理解・技能〉

- ・語彙が十分身に付いていないため、文章の内容を読み取ることができない児童が多い。
- ・漢字を読むことは概ねできているが、書くことについては苦手な児童が多い。

重点課題

〈国語への関心・意欲・態度〉

- ・読書への意欲と、全体に向けて発言することへの積極性。

〈話す・聞く能力〉

- ・話に集中して聞くことや、話の中心に気を付けて話したり聞いたりすること。
- ・友達と互いの考えを比較しながら話したり聞いたりすること。

〈書く能力〉

- ・段落のつながりに気を付け、指定された長さで具体的に書くこと。

〈読む能力〉

- ・段落相互の関係や要点を捉えて読むこと。

〈言語についての知識・理解・技能〉

- ・語彙を増やすこと。
- ・漢字を覚えること。

授業改善策

〈国語への関心・意欲・態度〉

- ・読書については、教科書教材の関連図書や、学校図書館だよりを活用し、児童自らが発達段階に合う本を選べるようにする。また、『読書通帳』や『おすすめの本紹介カード』を活用して、読書への意欲を高める。
- ・交流活動の場を設けて自分の考えに自信をもたせ、全体に向けて発言しようとする意欲につなげる。

〈話す・聞く能力〉

- ・具体物や画像、動画など、視覚的な情報を適宜与え、最後まで話に集中できるようにする。
- ・互いの考えを比較する交流ができるよう、「何のために交流するのか」という目的を明確にする。交流する人数を変えたり、考えを分類し、自分の立場を確認した上で異なる考えの友達と交流したりと、活動の形態を工夫する。

〈書く能力〉

- ・三部構成を意識し、知らせたい事柄を中心にした文章が書けるよう、文型に沿って書く学習課題を設定する。
- ・段落同士のつながりを考えたり、段落同士をつなぐ接続語を考えたりする学習課題を設定する。
- ・学習カードや各行事のめあてカードなどを活用し、自分の思いや考えを限られた字数内で書く機会を設ける。

〈読む能力〉

- ・教材文に書いてあることを正確に理解した上で、書いてあることを根拠にして答えを導くような発問を工夫する。
- ・説明文では、筆者がどのような事実に対して、どのような考えや意見を述べようとしているのかを捉えたり、段落の並び方に注目してそれぞれの段落の中心となる文を見つけて正しく並べたりする課題を設定する。

〈言語についての知識・理解・技能〉

- ・漢字の筆順や熟語及びその意味などを丁寧に指導することで、興味や関心を引き出す。
- ・定期的なミニテストの実施によって、反復練習を徹底する。
- ・既習の漢字を使って文章を書くように指導する。
- ・辞書の活用・慣用句・ことわざ・百人一首に親しむなど、日常生活における言語活動を充実させ、語彙を増やす。